

12/2 スリランカにおける文化を通じた平和構築事業 「成果報告シンポジウム- Randooga in Sri Lanka-」

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、12月2日(月)に平和と和解の研究センター(一橋大学)との共催により、平和構築に文化交流が果せる役割の探求を試みたプロジェクトの成果報告シンポジウムを開催します。



国際交流基金は、文化と平和構築の関係を問う中で、スリランカにおいて文化の力を媒介とした事業の実施を検討してきました。シンハラ人とタミル人との対立構造から成る内戦が2009年に終結したばかりのスリランカでは、民族間の相互理解が十分に進んでいるとはいえない状況が続いています。

そこで、言語や文化的背景の異なる人々が共に楽しめる手段である「音楽」を使って社会間の和解促進に寄与すべく、音楽家・佐藤允彦氏が考案された「ランドウーガ(Randooga)」という集団即興音楽のメソッドを用いたプロジェクトを3年間に渡って実施してきました。

シンポジウムでは本プロジェクトに参画されてきた4名をスリランカから招へいし、平和構築のみならず、様々な社会的課題に取り組む際の手法として文化を活用することに関心を持つ実務家・市民活動家、研究者等を主な対象として、プロジェクトの背景、手法や成果を伝えるとともに、プロジェクトから得られた学術的知見についても議論します。

【講演者・コメンテーター(敬称略)】

足羽 與志子(一橋大学教授/平和と和解の研究センター代表、本プロジェクト総合ディレクター)

佐藤 允彦(ジャズピアニスト、作曲家)

プラディープ・ラトウナヤケ Pradeep Ratnayake(シタール奏者、スリジャヤワルダナプラ大学上級講師)

ニローシャン・ペレーラ Nirrosion Perera(社会活動家)

ナーガリンガム・シャンムガリンガム Nagalingam Shanmugalingam(ジャフナ大学教授/社会学者)

シヴァグナナム・ジェヤシャンカール Sivagnanam Jeyasankar(イースタン大学上級講師/文化学者)

岡崎 彰(一橋大学大学院特任教授)

中村 寛(多摩美術大学准教授)

沢辺 満智子(一橋大学大学院社会学研究科博士後期過程)



【日時/場所】

2013年12月2日(月) 14:00~17:30

一橋大学 佐野書院 (東京都国立市中2-17-35)

日本語・英語(同時通訳あり)

定員60名、参加無料ですが、要事前申込です。

※17:45より、同会場にて佐藤允彦氏とプラディープ・ラトウナヤケ氏による即興演奏を予定しています。

お問い合わせ: 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州チーム 担当: 高口、中村

電話 03-5369-6070 電子メール j-asia@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1

www.jpf.go.jp